

AiG 188

ほっかいどう

188

【ほっかいどう 愛護】発行／2020年 11月 発行所／札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4F TEL. (011) 271-0228
発行者／北海道知的障がい福祉協会 会長 遠藤 光博



2020.11
CONTENTS

2P. 就任挨拶

4P. 令和2年度北海道知的障がい福祉協会会長表彰

6P. 今こそ スタートアップ!!

コロナ禍の中、工夫しながらの活動を紹介します。

8P. 本の紹介

「ドーナツを穴だけ残して食べる方法」

8P. 手しごと探検隊!

「しみずさわ 手織り工房レラ」

会長就任に寄せて

一般社団法人北海道知的障がい福祉協会会長 遠藤 光博

令和2～3年度、一般社団法人北海道知的障がい福祉協会の会長を拝命いたしましたノビロ学園の遠藤でございます。会務遂行にあたり、会員皆様のご協力、ご教示をいただきながら微力ではありますが誠心誠意努めさせていただき所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

年初来の新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の休校や、外出自粛など社会の様々なところで大きな影響を受けているわけですが、新型コロナウイルスでお亡くなりなられた方々に心からお悔やみ申し上げますとともに、感染症と戦っている皆様にも心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆様や所謂エッセンシャルワーカーといわれる皆様にも感謝と熱いエールをお送りするものであります。

皆様ご承知のことと思いますが、当協会の会員事業所であり、遠軽町生田原の向陽園での集団感染のニュースには驚きましたが、道内においても緊急事態宣言が出され、広域移動が制限される中、荒前会長から島田前道東地方会長、和田現道東地方会長を通じての呼びかけに、道東地方会各事業所から、衛生用品等の支援協力があったと伺っております。感謝と御礼を申し上げます。また、新型コロナウイルスと必死で向き合い収束に至らした北光福祉会の皆様のご努力に敬意を表します。この度の集団感染については、協会を通じて発生から収束までの経過について、向陽園工藤施設長から時系列での詳細な情報を提示いただき、皆様にもお伝えしたところですが、感染防止を徹底していても相手は目に見えない敵ウイルスであることの怖さを痛感した次第です。一方で、オホーツク振興局や遠軽町などの行政機関や、北見赤十字病院をはじめとする地域の医療機関が連携し、支援を頂けた事も収束を早める大きな要因であったことを考えると、それぞれの事業所における地域の実情に応じたリスクマネジメントの取り組みの強化が急がれることを改めて実感した次第です。クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号の乗客乗員の方々の感染のニュースの頃はまだ他人事のような感もあった新型コロナウイルス感染症ですが、その後道内でも感染が相次ぎ、学校の休校や、外出の自粛など、特に北海道の緊急事態宣言とそれに続く移動の自粛により、会員各事業所でも対応に追われたことと思います。幸いにもその後は各事業所での感染は報告されておらず（令和2年9月20日現在）、このまま全道、全国的に新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりです。

今年度の会報発行も、コロナ禍、例年に比べ大幅に遅れましたが、協会の事業も大幅な変更を余儀なくされております。道協会の研修事業や、日本知的障害者福祉協会障害者支援施設部会の北海道での全国大会も、中止や次年度への延期を余儀なくされ、パークゴルフ大会やみんなあーとなど利用者の皆さんが楽しみにされていた事業も今年度は中止せざるを得ない状況にあり、大変申し訳なく思っているところです。皆様のご理解をお願い申し上げます。この困難な状況の先に明るい明日がきっとあることを信じて、新しい日常の構築に皆さんとともに歩んでいきたいものです。

さて、話は変わりますが、令和3年度は、障害福祉関係の報酬単価改正の年であります。コロナ対策での膨大な補正予算執行などで厳しい状況にありますが、充実、安定した支援が継続できるよう皆様とともに取り組んでいきたいと考えております。また、児童の世界では、福祉型障害児入所施設の在所在所が20歳で打ち切りとなり、大人の24時間型の支援の闇口が広がらない状況で、先行き不透明感も漂います。いずれにしても障がいのある全ての人たちが安心して暮らせるよう、次年度に向けて皆さんとともに取り組んでいきたいと考えております。今後とも、会員皆様からの御指導、御協力をお願い申し上げます、会長就任の挨拶とさせていただきます。



就任挨拶

常務理事・事務局長 笹原啓一郎

会員施設・事業所の皆様、コロナ禍でのそれぞれの地域における日々の障がい児者への支援業務、大変お疲れ様です。本年3月31日で北海道職員を退職し、縁あって当協会に就職することとなりました笹原です。4月1日から協会の事務局長、6月19日からは常務理事を兼任しております。

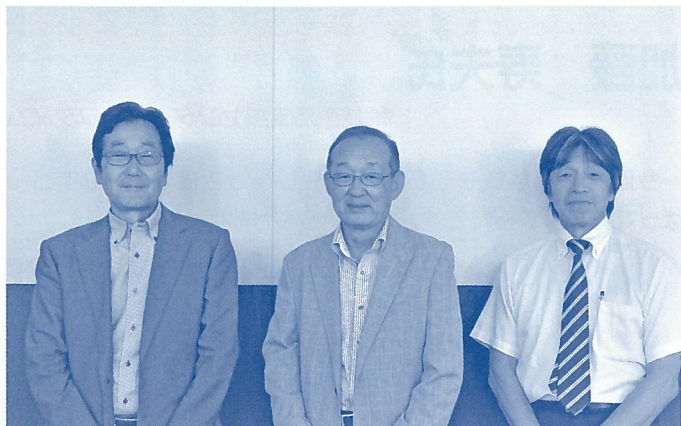
障がい者支援に関する業務は、道職員時代に平成25年度から2年間障がい者の就労支援を担当したものの、机上の知識しか持ち合わせておらず甚だ心許ない状態ですが、皆様から現場のことをいろいろ教わりながら、一つ一つ身につけて事務局の仕事に活かしていきたいと考えております。

歴史があり多くの会員を抱える北海道の協会業務を担うのは甚だ重責ではありますが、道職員での経験を活かし、会長をはじめ役員の皆様を支え、協会の事業推進に向け少しでもお役に立ちたいとの思いで精一杯努力する所存ですので、会員の皆様のお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

蛇足ですが、私、出身は留萌管内のしじみ貝で有名な天塩町で遠藤会長と同郷です。

このような時期ではありますが、お近くにお越しの折にはお気軽に事務局にお立ち寄りください。お待ちしております。

副会長就任挨拶



大垣 勲男氏 三戸部 隆氏 畠山 信氏

副会長就任にあたって

北海道知的障がい福祉協会副会長 三戸部 隆

まず初めに、今回の新型コロナウイルス禍により不幸にもお亡くなりになられた皆様にお悔やみを申し上げますとともに、日夜感染拡大の防止に奮闘されている医療従事者の方々はもとより、介護現場や障がい福祉の現場で尽力されている私たちの仲間の皆さんにも心より敬意を表したいと思っております。

この様な中、この度の当協会の役員改選によりまして継続して副会長として務めさせていただくこととなりました。微力ではありますが、会員の皆様、関係の皆様のご指導とご協力を賜り、与えられた任期を全うしたいと考えますのでよろしくお願いいたします。

さて、今回の役員改選におきましては荒洋一氏が会長を退かれ、後任には遠藤光博氏が新会長に就任し、荒前会長の障がいのある方たちへの熱い想いを引き継いでゆくこととなります。

加えてパンデミックを引き起こし未だ先の見えないこのコロナ禍に対して、ウィズコロナという考え方の中で、どのようにこのことを「正しく理解」しどのように「正しく恐れる」ということを、協会の運営に反映させることが求められます。

幸いにして、今回共に再選の大垣副会長については申すまでもなく、新任の畠山副会長もこれまでの業績も人柄も申し分の無い方ですし、笹原新事務局長を中心とした事務局体制も心強いものがあります。

この体制で力を併せて遠藤光博会長を支えてまいりたいと考えますので、これまでと同様会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

二期目就任のご挨拶に代えて

北海道知的障がい福祉協会副会長 大垣 勲男

令和二年度の役員改選において、再び当協会の重責ある副会長を拝命いたしました。就任のご挨拶に代えて今期二年の展望と申しますか目指したい事項を二つ述べさせていただきます。

一つ目は、会員の皆さんからご協力を頂き昨年度実施した「全道知的障害児者施設・事業実態調査」の継続です。当該調査は、日本知的障害者福祉協会が毎年実施する全国調査における北海道の切り出し的調査として実施しましたので、各設問の集計結果を全国の実態と比較して読み取れる興味深い報告書が完成しました。今期より政策委員会に小委員会として調査研究委員会を設置しますので、これまで各部会や各委員会が行ってきた調査を縦横的に包含し、北海道における知的障がいを中心とした経年的調査に取り組んでいきたいと思っております。

二つ目は、今年度策定される「第6期北海道障がい福祉計画」についてです。この6期計画が目指す方向と内容を我が協会と会員事業所が十分理解し、北海道と協働で目指すべき障がい福祉を推進していくよう尽力したいと考えています。

以上二点を遠藤会長、三戸部・畠山副会長とともに精力的に取り組んでいく所存ですので何卒よろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶をさせていただきます

北海道知的障がい福祉協会副会長 畠山 信

この度、副会長を拝命いたしました、絵本の里剣淵町、剣淵北の杜舎の畠山です。どうぞ宜しくお願いします。

私は施設長になるまでの30年は現場で利用者と泣き、笑いながら共に暮らすように仕事をしてきました。平成30年に道北地方会長となり、同時に理事として協会に関わらせて頂いています。何だか良く分からない中で2年が過ぎた所で、突然予告もなしに副会長という重責を担う形になってしまい、未だ困惑の渦の中で溺れそうになっているのが偽らざる心境です。

ただ、この2年間は支援研担当理事として、現場で頑張っている若い人達と共に仕事をする機会に恵まれ、「考え方まで年を取っちゃいかん！」と若かった頃の自分に怒られながら、全道から出てくる精鋭たちの熱い思いに刺激を受けて来られたことは幸せでした。

さて、私たちの現場には福祉を必要とする人がいて、それを支える人がいます。そしてそれを支えていく組織がこの協会であると思っています。現場の職員が生き活きと仕事ができれば、福祉を利用する人たちも生き活きと生きられる。協会はそのを実現する為の応援組織なのだろうと思います。などとぬかしていますが、私ができることはたかが知れています。皆さんからの叱咤激励、応援をお借りしながら、遠藤会長を初め役員の皆様にも助けられながら、本当に微力ですが頑張っております。うんとケツを叩いて私を動かして下さい。宜しくお願いします。

令和2年度北海道知的障がい福祉協会会長表彰

【総合活動者】

岡部 勝氏

ワークショップ上野幌

僕は18歳の時から株式会社丸定で働き始めた。ベニヤ板にローラーをかけたりペンキを塗る仕事をして、報恩学園の建物は僕が作った木材も使われている。

今、僕は60歳。まだまだできることは沢山ある。仕事も頑張るよ。



鈴木 富雄氏

胆振日高障がい者就業・生活支援センターすて〜じ

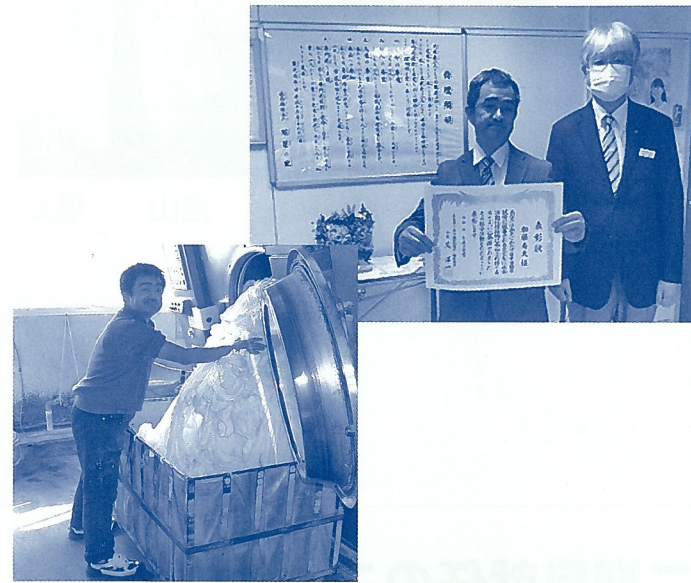
この度、このような素晴らしい賞をいただけて光栄に思います。ありがとうございます。仕事を一生懸命やってきて、良かったなあと思いました。身体が元気なうちは、まだまだ働いていきたいと思えます。



加藤 寿夫氏

地域生活支援センターハーフタイム

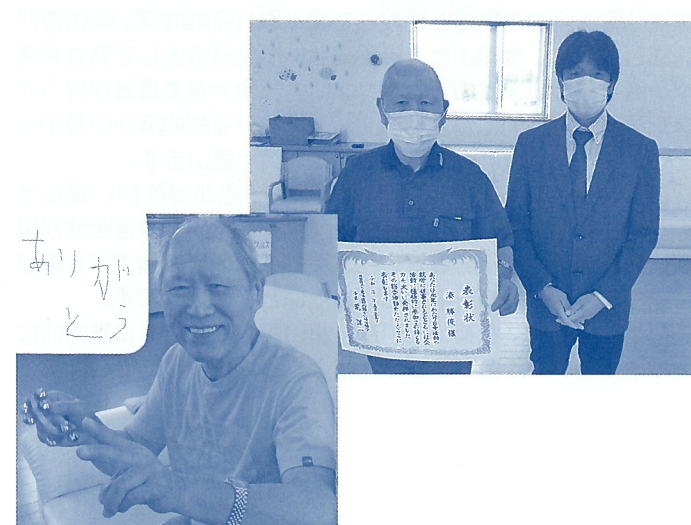
今回はこんな賞をもらえてうれしかったです。30年がんばってきてよかったです。これからもがんばります。



湊 勝俊氏

名寄丘の上学園

今回は、ありがとうございます。とても嬉しいです。昔は、廃品回収やリサイクル活動で体を動かす仕事をしていましたが、今はのんびりとした生活を送っています。皆さんコロナに負けずに元気に長生きをしましょう。



【支援功労者】



尾形 永造氏

社会福祉法人函館一条理事長

この度は、会長表彰をいただき、誠にありがとうございました。身に余る光栄に、ただただ感謝申し上げるばかりです。

これまでの小さな実践の積み重ねが支援者としての節目につながったものと痛感しております。感謝。



須貝 暁三氏

社会福祉法人新生会風連別学園前施設長

本年3月に五十余年の職業人生に終止符。福祉の路を歩んで来て良かったと実感。

最後にご褒美？とても嬉しく感じています。多くの良き先輩方や仲間、法人職員等の支えが在っての事と思っています。感謝です。



浜田 悟氏

社会福祉法人札幌報恩会総合施設長

この度は身に余る賞をいただき、誠にありがとうございました。又、コロナ禍、荒前会長には、直接手渡し頂き恐縮した次第です。

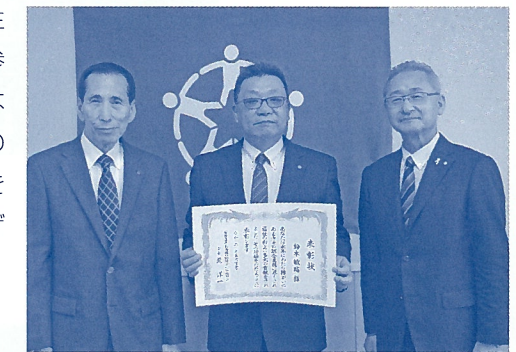
北海道知的障がい福祉協会の益々の発展を祈念し、お礼に変えさせていただきます。



鈴木 敏昭氏

社会福祉法人緑星の里障害者支援施設やまぶき施設長

この度は北海道知的障がい福祉協会会長賞の名譽を賜りました事を感謝致しますとともに、今後も微力ながら障がいを持たれた皆様の人生に寄り添って参ります。末筆ながら貴協会の益々のご発展を御祈念申し上げます。



鹿野内賢士氏

北海道地域生活定着支援センター前所長

施設から地域へと障がい者福祉の大きな変貌を肌で感じ、その一助となり得たのではないかと自負するものの、障がいを持った彼らから人としての生き方を教わった事に感謝をし、この度の受賞のお礼とさせていただきます。



みんな
がんばってます!

今こそ スタートアップ!!

先の見えないコロナ禍の中、利用者みなさんは楽しみにしている行事や外出が縮小されたり、中止になったりといつもととは違う日々を余儀なくされています。世界中に閉塞感が漂う中、みなさんに笑顔になってもらう為のそれぞれの事業所での取り組みをご紹介します。ぜひとも、みなさんに笑顔になってもらう為のそれぞれの事業所での取り組みをご紹介します。

こんなときだからこそ笑顔が積み重なっていくように、小さな楽しみを探してみませんか？

にっこり笑顔になれる時間

ワークショップ上野幌

利用者さんとお話しをしていると「買い物も行きたいね」、「〇〇が食べたいよ」、「カフェに行ったことない」と……。

今は行けないけど、どんな事が出来るかな?! とひらめいたのはカフェで駄菓子屋さんやおやつ会、スタンプラリー散歩でした。

楽しそうに過ごしている利用者さんを見ると、小さな行事ですがにっこり笑顔になれる大切な時間になっていたように思います。

まだまだ気の抜けない日々が続きますが、これからも小さな幸せを届けていきたいと思っています。



利用者さんと職員だけの、ミニお祭り、お楽しみ会を連発!!

ノビロ青年の家

コロナの影響で窮屈な日常生活の中、少しでも生活に変化を与えたいと、支援員は創意工夫しながら笑顔を引き出す場を積み重ねています。代替え行事として入所利用者・職員だけのミニお祭り、寮ごとのお楽しみ会等を連発、またご家庭には園報とは別に利用者が元気で暮らしている写真や様子を載せた寮だよりを月2回発行したりしています。まだまだ続くとみられるコロナに負けないよう支援者の踏ん張りも試されます。



コロナ対策をして、再開しました

社会福祉法人函館一条

函館一条で行なっている「ふらっとCafé by cog」は、コロナの関係で4月末からの休業を経て6月に再開しました。徐々にお客様も戻りつつありますが、まだ以前の売り上げには届かない状況です。テーブルの間隔をあげ、衛生面をより重視し、テイクアウトも開始し、何とかみんなががんばっています。スタッフは今までの倍の笑顔で皆さんをお迎えしていますので、函館にお越しの際は是非お寄りください。



マスクの制作・販売も始めました

滝川ほほえみ工房

滝川ほほえみ工房では、滝川市役所1階喫茶プティが新型コロナウイルスの影響で休業し、市内各イベントでの出店も全て中止となり、製菓品の販売機会が失われました。

そこで製菓品の販路拡大として新たに4月から滝川の道の駅での販売を始めました。同時に、裁縫が得意な利用者さんにマスク製作作業を始めてもらい、現在、喫茶プティ・道の駅たきかわ・空知の直産そらいちマーケット(砂川ハイウェイオアシス館)で販売しています。



独自の夏祭りを開催

静内桜風園

毎年、地域自治体と共催していた夏祭りがコロナの影響を受け中止となりました。祭りだけでなく旅行なども自粛しており、利用者、職員共に閉塞感が漂う中、職員が一から企画し夏祭りを開催。当日は天気に恵まれ、職員特製の焼きそばやパフェなどを食べ、玉入れゲーム、屋の大花火大会で大いに盛り上がり、利用者にも笑顔が溢れました。

終わりが見えないコロナ禍でも「利用者ファースト」の視点を失わず、利用者が楽しい施設作りを行っています。

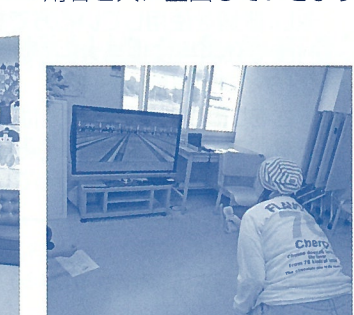


eスポ・レク交流会

南富良野こざくら園

7月7日～9日の期間、例年体育館で開催している「スポ・レク交流会」をeスポーツ版に変更し「eスポ・レク交流会」を開催しました。3密を避けるため、施設内で小グループに分かれ、任天堂Wiiを使用してボウリング大会を行いました。

個人スコアで争い、上位入賞者には豪華景品を用意。外出や各種イベントの自粛が図られている中、久々のイベントにご利用者の皆さんもとても楽しまれていました。今後も「今だからできること」に注目し、様々なイベントをご利用者と共に企画していきます。





本の紹介

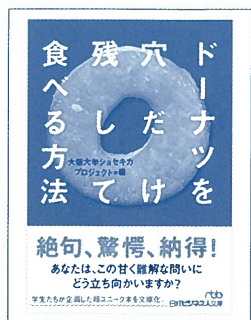
ドーナツを穴だけ残して 食べる方法

著者 大阪大学ショセキカプロジェクト

ISBN-13 : 978-4532199555

ISBN-10 : 4532199557

出版社 : 日本経済新聞出版



職場の後輩に有り得ない事の比喻表現として、「ドーナツの穴を食べて、喉をつまらせるなんていう事を口にしていたのだが、このようなタイトルの本に出会うとは、思っても見なかった。読み始めて、自らの老いに気がつく。リーディンググラス（老眼鏡と言わずに抵抗してみる）を掛けると、なんと読みやすい事か。

老いを感じている私と同年代の大学教授らが、こんな有り得ない（であろう）ことを真剣に考えている事は、心豊かだと思ふ。多忙な日々ゆとりなどない、私が失っている感覚だ。入職時の施設長の口癖、「支援は、想像と創造だ」。この意味の重要性に気づきながら具現化できていない、心貧し

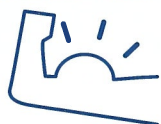
い自分。このモヤモヤは、ドーナツの穴を食べてみると答えが見つかるかもしれない。

読み始めてすぐに、クスツとしてしまう。「ドーナツの穴」について、ネット上の有名なコピペがあると言う記述、〇〇派、□□派、などと論点をいくつかの派閥に分けている中、最後に「一休派」が出てくる。トンチでおなじみ、あの一休さん。このようなネット上のコピペを平然と引用する辺りに、学問に優劣などなく、「ドーナツの穴」という命題に学者たちが自分の得意分野でアプローチし、それによって読み手は、それぞれの学問をフラットに比較できることに、この本の本気度が窺える。

小難しい、学術的な話だけでなく、途中に閑話的な「世界のドーナツコラム」が何編か織り込まれている。ドーナツを食べるのが大好きな方は、ここを読むだけでも一興かと。

ドーナツの穴だけを残すことが出来るなら、逆説的にドーナツの穴を食べて、喉つまりをすることが可能ではないのか？と思ったり、「ドーナツは穴が開いているからゼロキロカロリーだ」なんてお笑いネタも、食べると太るのは、穴を残しているせいではないだろうか、荒唐無稽な事も考えたりする。

この原稿を書きながらドーナツを5個食べたことは、連れ合いには内緒にして頂きたい。(K)



手しごと探検隊!

障がい者支援施設しみずさわ 「手織り工房レラ」

手織り工房レラでは、現在9名の利用者でさをり織を中心に作業を行っています。綿糸や毛糸を使用し織り上げた反物は、通常バッグやポーチ・コースターの他、ストラップやキーホルダーに加工し販売しています。現在は夕張市の新型コロナウイルス対策で、市内の福祉施設及び保育施設職員を対象としたマスクの無料配布計画があり、さをり織マスク860枚の注文を受け、さをり織マスクの製造も行っています。



形状としては立体型や平面型、ブリーツ型等の試作を繰り返し、眼鏡を使用している方でも快適に装着出来るように、西村康稔経済再生担当大臣が愛用している「折り上げ立体マスク」タイプを採用しました。

さをり織り製品については、カレーハウス朋の店舗内にある常設コーナー、南幌めぐみ学園のカフェ、夕張道の駅「メロード」にて一般販売も行っています。

カレーハウス朋 定休日:土・日・祭日、お盆・年末年始(日中活動休止期間)

さをり織に関するお問合せ 0123-59-7651担当:石井



編集会議

半年ほどいわゆる「外」で飲んでいない。20歳から飲み始めて(嘘だが)多分初めての経験だろう。健康診断の結果、15年ぶりに肝臓に関する諸々の値が正常範囲内であったことは、体力低下が著しい昨今では稀な喜ばしいトピックであるし、中止になった約20回の飲み会にかかった経費が、実感はないが貯まっているであろうことも悪いことではない。

経験的に同意していただける方も多いと思うが、外で飲むときに比べ家で飲んでいるときは半分くらいの時間と酒量で酔っぱらってしまうことが多い。家では同居していただいている方の視線が気になり、本能的に短時間で決着を付けようとしているのかもしれないが、逆に言う外で飲むと職場の上司や協会の諸先輩の前で醜態をさせない(さらす人もいるが)とか、交通機関を利用し家までたどり着かなければならないといった緊張感が、アルコールの体内での作用を抑制していると考えられなくもない。以上の仮説と肝臓の値が示すように、自己弁護するわけではないが体内に取り入れたアルコールの量は、この半年減っている、ということだろう。

冒頭で飲み会経費が貯まっている実感がないと書いたが、原因はクレジットカードの明細でわかっている。数年前に会費が欧米の10分の1とかいう、冷静に考えればお得なのかよくわからない宣伝文句と、映画や音楽の膨大さに目がくらみ加入してしまったなんとかプライムだ。私同様この期間ヒマに任せて、やたらポチポチとやってしまった方も多いのではないだろうか。

(広報編集委員 中川博之)